

地域おこし協力隊 だより

15

本市では現在、15人の地域おこし協力隊が地域活性化のため、それぞれの活動に従事しています。今月は、その中から任期の最終年である3年目の活動を迎えている森田純幸さんを紹介しします。

地域振興支援員

もりた とものき
森田純幸さん



— 思いを形に

「自身で大好きなお酒を醸造したい」そんな思いを持っていた私は、令和3年5月、地域振興支援員として地域おこし協力隊に着任しました。主な活動内容はアップルランド山の駅おとえを拠点に、ふかがわシードルの製造やオンライン販売サイトの運営、インスタグラムを活用したPR活動のほか、新製品の試作などに取り組み、自分の夢に向かい日々歩を進めてきました。

— 醸造への挑戦

醸造施設では、リングゴの下処理から搾汁、発酵、瓶詰め、出荷などの全行程を行っています。シードルは、果汁を酵母で発酵させるシンプルなお酒のため、成分の数値や温度の微調整が難しく奥が深いですが、その分達成感を感じられます。特に、品種のブレンド割合を調整する工程は、味わいや香りに影響するため、繊細な分やりがいもあります。

昨年9月に開催された、第7回フジ・シードル・チャレンジ2023では、応募した5種

類すべてが入賞しました。その中でも「ふかがわシードルドライ」は満足のいくものが造れたこともあり、最高位のトロフィー賞を受賞することができました。

また、昨年5月から2月までの10カ月間は北海道ワインアカデミーを受講し、ブドウの栽培やワインの醸造技術、品質管理などを学びました。そこで得た知識と技術を活かし「アップルワイン」の試作試験に挑戦しましたが、甘味と酸味のバランスやアルコール度数に試行錯誤の余地があり、製品化には至りませんでした。が、醸造スキル向上にもつながる貴重な経験となりました。

— 感謝と決意を胸に

果実酒は原料の品質と醸造技術が共にあってこそ成立するもので、生産者のみなさんや技術指導いただいたみなさんにとっても感謝しています。地域おこし協力隊としての活動は終了しますが、酒作りは魅力的な仕事なので引き続き携わっていく予定で、次はブドウを使ってワイン造りに取り組みながら、酒造りに磨きをかけていきます。

ご厚志

(3 / 31まで)

- 市立病院▼匿名1人
- 日本赤十字社▼深川混声合唱団コール・メモ
- 能登半島地震災害義援金として▼音楽の間実行委員会
- 能登半島地震災害義援金として
- 奨学資金▼深川友の会
- 代表 久保佐代子さん
- 公共施設整備基金▼株式会社社二工業代表取締役 熊谷修さん
- 消防施設整備資金▼飯村彰さん
- 救急搬送のお礼として
- 市立図書館(図書)▼鏡口達矢さん▼匿名8人
- 社会福祉協議会▼大山美香さん
- 父強さんの死去に際して
- ▼多田和彦さん
- 父勝昭さんの死去に際して
- ▼坂井政勝さん
- 妻博子さんの死去に際して
- ▼松田京子さん
- 夫勝彦さんの死去に際して
- ▼藤井利昭さん
- 母ツマさんの死去に際して
- ▼岩瀬君子さん
- 夫進さんの死去に際して
- ▼佐藤千枝子さん
- 夫豊秀さんの死去に際して
- ▼飯村彰さん
- 母和子さんの死去に際して
- ▼村中ヒロ子さん
- 夫芳彰さんの死去に際して
- ▼福井定子さん
- 夫郁郎さんの

深川市公式LINEの紹介

欲しい情報を選択して受け取ったり、知りたい情報をチャット形式で調べることができる「市公式LINE」を開設。ホーム画面から友だち登録をお願いします。

▼IDを検索して登録

ID選択画面を選んで「@fukagawa_city」と入力

【問合先】

秘書課秘書広報係 ☎26-2216

▼QRコードから登録



【順不同・団体などの敬称略】

死去に際して▼本橋和枝さん
母高橋フミノさんの死去に際して▼向哲彦さん
義父松本行雄さんの死去に際して▼玉置慶市さん
母マサさんの死去に際して▼清水美智子さん
夫悟さんの死去に際して▼広瀬町子さん
夫金山満幸さんの死去に際して▼北河吟子さん
夫一雄さんの死去に際して▼伊藤晃市さん
妻美智子さんの死去に際して▼中野隆之さん
義母岩崎智恵子さんの死去に際して▼匿名
社会福祉資金として▼青木照一さん
母ノブ子さんの死去に際して